

ひきこもり支援研修（家族支援）

「ひきこもりにおける家族支援の重要性を学ぶ」

日時	令和 7 年 12 月 4 日（木曜日） 午後 1 時 30 分から午後 4 時 30 分まで（1 時受付開始）		
対象	特別区・島しょの行政職員、精神保健福祉関係機関職員、医療機関職員、教職員等		
受講方法	オンライン（Zoom ウェビナー）	定員	300 名

目的	ひきこもり状態の方がいる家族の支援について学ぶ		
講師及び内容			
東京学芸大学教育心理学講座 教授 福井 里江 氏		ひきこもりに関することで最初に相談にみえるのは多くの場合、ご家族です。ときには、ひきこもり状態がよい長期化して初めて、相談に来られることも少なくありません。ひきこもり状態からの回復においては、「家族全体が回復する」ことが重要な鍵となります。この研修では、そのための家族支援のポイントについて、新たに出された「ひきこもり支援ハンドブック～寄り添うための羅針盤～」にも触れながら具体的に学びます。	

< 受講にあたっての留意事項 >

- Zoom ウェビナーで配信します。受講に必要な環境は各自でご準備ください（パソコンなど画面を見ることができ音声を聞ける端末及びインターネット環境があることが必要です。カメラ、マイクは必要ありません。）センターでは、動作や環境設定の問い合わせは応じかねます。
- 会場開催はありません。
- 資料については各自ダウンロードして使用してください。
- 申込み後の受講者の変更は出来ません。
- 詳しくは、東京都立中部総合精神保健福祉センターホームページをご覧ください。

【主催・問合せ先】

東京都立中部総合精神保健福祉センター 広報援助課広報研修担当 電話 03-3302-7704（直通）